



3GeV高輝度放射光施設NanoTerasu 関連産業振興事業

新たな「ひと」の流れづくり

- 本市は「せんだい都心再構築プロジェクト」と東北大学の「サイエンスパーク」を柱として、国内外の大学・研究機関や企業の研究開発部門が集積し、新たな価値創造の場となるリサーチコンプレックスの形成を進めています。
- ここで様々な分野の企業関係者や学術研究者、学生などとの交流からイノベーションが生まれ、産業基盤の発展や研究開発の国際競争力向上に寄与しながら、新たな産業技術を世界に向けて発信していくことを目指し、研究機関・企業の立地促進やNanoTerasuの利活用促進等に取り組んでいます。

01 NanoTerasu



NanoTerasu（ナノテラス）は物質をナノレベルで観察できる最先端の研究施設で、令和6年4月より運用を開始しました。学術・産業分野での活用のみならず、社会課題の解決への貢献も期待されています。

02 Research Complex



特定エリアに研究開発施設を集積し、所属機関や専門分野の枠を超えた研究者同士の交流からイノベーションが次々と生まれる「リサーチコンプレックス」の形成を推進しており、企業が続々と進出しています。

03 Support

Waku Waku
**NanoTerasu
シェアリング2000**

2000時間枠でイノベーションが湧く
わくわくする未来へ♪



本市の利用時間を活用し「NanoTerasu シェアリング2000」制度により、様々な分野・規模の全国の企業がNanoTerasuでの測定に取り組んでいます。また、NanoTerasuでの測定事例創出事業（トライアルユース）も実施しています。

企業の皆様へのメッセージ

ナノテラスの産業利用促進はもとより、研究開発機施設の誘致や開設支援などのリサーチコンプレックス形成の取組を更に加速させるべく、是非、企業の皆様のお力添えのほどよろしくお願いいたします。